ZENSATO Monthly News

（全里マンスリーニュース）

2016 年 7 月号　VOL.80.

2016 年 7 月 11 日（月）（公財）全国里親会

◆ 定時評議員会を開催

評議員会が 6 月 22 日都内で開催され、平成２７年度事業報告・収支決算が承認され、任期満了に伴う理事の選任が行われました。

なお、評議員は次のとおりです。

田中貞美、卜蔵康行、前田誠一、西畑宏子、花谷勝夫、延藤好英、西本雅生、引田正信、今田義夫

◆ 臨時理事会を開催

6 月 22 日、定時評議員会における任期満了に伴う理事の選任後、引続いて新理事による臨時理事会が開催され、会長、副会長を選定し次のように新執行体制が決まりました。

会　長	星野　崇
副会長	辻　晃、木ノ内博道
理　事	太田正一、高橋忠美、小田切則雄、柴田寿子、福谷則枝、藤本忠嗣、赤木睦男、吉田隆三
監　事	加藤勝彦、大内善一

- 臨時理事会において、内閣府公益認定等委員会の立入調査結果、元日本政策投資銀行監事小林茂氏を特別顧問に委嘱し、小林氏を委員長とした「業務改善特別委員会」を設置し、全国里親会の業務全般について整備点検することとなりました。
- 中長期計画推進委員会の設置については、前理事会において承認されておりましたが、座長に小田切則雄理事を選任し、委員は座長に一任することになりました。

◆ 運営委員会の開催

6 月 21 日（火）に開催された運営委員会の主な内容は次のとおりです。

①リーダー研修会（里親会役員等リーダーと里親支援専門相談員等支援者をペアとする実践型のワークショップ研修）は、2 年間の結果を「里親支援ノート」にまとめ各里親会に参考として配布しました。今年度は西日本地区での開催を予定しています。

②東日本大震災の被災児童を養育している親族里親について、被災県（3 県 1 市）の児童相談所に調査を依頼し、年金を受給している親族里親 34 世帯に各 50 万円（計 1,700 万円）を支給しました。

また、大規模災害に指定された災害支援として、熊本地震で被災した里親家庭に対して、被害が大きかった 2 世帯に各 10 万円、その他、家屋の被害等があった１１家庭に各 2 万円のお見舞いをしました。

③　女性リーダーセミナーを次により開催予定

・西日本　9 月 3 日～4 日、福岡県春日市
　　クローバープラザ

・東日本　来年 1 月 28 日～29 日、
　　アワーズイン阪急（東京大井町）

④　女性会長＆リーダー会議　　全国里親大会の前日、11 月 11 日（金）　茨城県水戸市で開催予定

⑤　東日本ユースの集い　　東日本ユースの集い実行委員会主催　　8 月 20 日～21 日、飯田橋ユースホステル、お台場公園で開催予定。

◆子どもの家庭養育推進官民協議会の動き

4 月に発足した子どもの家庭養育推進官民協議会は、現在代表幹事会を開催し、ホームページ作成、政策提言、研修会の計画などを進めています。

研修会については 7 月 28 日（木）日本財団会議室で開催予定。近日中に告知を行います。

なお、この研修会は加盟団体の職員を優先しますが、加盟していない自治体の職員も参加が可能です。

◆朝日新聞厚生文化事業団、資生堂社会福祉事業財団が奨学生を募集中

①　朝日新聞厚生文化事業団は里親家庭等で暮らす高校生を対象に、入学金（実費）及び進学応援金年 60 万円の希望者 35 人程度。応募締め切りは 8 月 19 日。

②　資生堂社会福祉事業財団「資生堂児童福祉奨学生」の募集（年間 50 万円、5 名）、応募締め切りは 10 月 7 日。資生堂は、奨学金のほかに 25 の大学と提携して授業料の減免等が受けることができる制度を設けています。いずれも給付型の奨学助成ですが、詳しくはホームページでご確認ください。

◆日本フォスターケア研究会について

JaFCA 理事会が開催され、理事長に小田切則雄が、また副会長には矢作由美子（敬愛大学）、岩朝しのぶ（NPO 日本こども支援協会）が選任されました。

今年度の研究会・総会の場所、内容は未定です。

◆厚生労働省と改正児童福祉法について意見交換会

7 月 4 日（月）、厚生労働省家庭福祉課と社会的養護関係団体で改正児童福祉法についての意見交換会が行われました。法改正は、虐待への対応が目的ですが、特に、法律で規定できなかった里親支援等について、予算措置で対応することに関して、まだ、多くの課題残されております。